

# 1年生の様子 金沢動物園の遠足

## 【金沢動物園】

10月24日（火）に1年生は金沢動物園にバスで行きました。初めて、金沢動物園に行く子どもが多く、とても楽しみにしていました。天気がよく、動物園では、クラスごとに、ゾウやカバなどを観察しました。子どもたちは、大きな動物に目を輝かせていました。昼食では、楽しみにしていた弁当をグループごとに分かれて美味しそうに食べていました。



遠足の後半では、グループごとにオセアニア区というエリアで、コアラ、カンガルーなどの動物の観察をしました。コアラの近くでは静かに行動したり、時間を守ったりしてグループで協力して活動することができました。



帰りのバスでは、DVD鑑賞をしました。さすがに疲れも見られましたが、子供達の顔には充実感が溢れていました。初めての遠足での校外活動でしたが、とても良い思い出になりました。



# 6年生の様子 「小学校最後の運動会」

## 【伝統のソーラン節を踊る】

城郷小学校の伝統になっている6年生のソーラン節。毎年観てきた6年生のソーラン節をいよいよ自分たちが踊る年になりました。実行委員は夏休み前から動き出し準備を進めてきました。授業時間はもちろんのこと、休み時間にも教室から流れてくるソーラン節の音楽と、友達とわいわい自主練習に励む様子から、担任も自然と気持ちが高まります。

また、ソーラン節には欠かせない大漁旗の作成も同時進行で行われました。全員がデザインを考え、学級ごとに代表を決め、そこから最終的に1つのデザインに絞ります。どれをとっても力作ぞろいでしたが、学年代表に選ばれたデザインは、波の荒々しさ、鯛の生き生きとした躍動感、目を引く鮮やかな色遣いを見事に調和させた素晴らしいものでした。その大漁旗、さらには学級ごとに作成した“SHINING JEWEL”の学級旗に彩られた6年生のソーラン節は、日に日にその完成度が上がっていきました。



1年生と行った演技の見合いでは、1年生の可愛らしい演技に声援を送りながら、自分たちが1年生のときに踊ったダンスを懐かしく思い出す児童が多くいました。そして、自分たちの演技を披露すると、大きな拍手に包まれました。その後、ペア同士で互いのよさを伝え合う時間があり、真っ先に1年生のペアにかけより声をかけている6年生の姿は、とても頼もしく立派なお兄さんお姉さんでした。

## 【一人ひとりの思いをメッセージに】

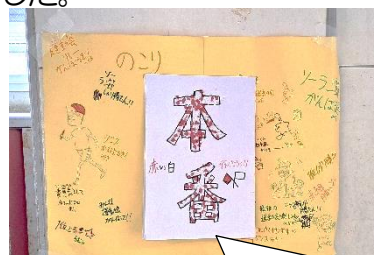
運動会の前日に、最後の運動会にかける思いを学級ごとに黒板いっぱい書き記しました。個人の目標を書いたり、みんなに向けてのメッセージを書いたり、たくさんの言葉で埋め尽くされました。



## 【本番当日！！】

観覧人数の制限を無くした今年は、例年よりも多くの保護者に来ていただき、児童は緊張感に包まれていましたが、披露したソーラン節は、練習で行ったどのソーラン節よりも圧倒的に素晴らしい出来でした。当日や代休明けには、下級生から「6年生かっこよかった！」とたくさんの言葉ももらい、こうして次の代、さらに次の代と、伝統が受け継がれていくことを実感しました。

また、個人種目の徒競走や、代表児童のリレー・応援団、各委員会ごとの役割にも児童は全力で取り組みました。運動会後の振り返りには、「最後の運動会を全力で楽しめた」「白組に負けたけどいい思い出になった」「委員会活動を通して、行事が成功するには裏方の仕事が大切だと学んだ」など、6年生だからこそ感じる事ができる思いをもてた児童が多くいました。



運動委員会の取組 (カウントダウンカレンダー)